



下野ブランド

まずは相談

家電量販店でキャッシュカードが使われた！？ 不審な電話に注意

ある相談内容をご紹介します。

家電量販店の店員を名乗り、「あなたのキャッシュカードが使われている」と電話があった。

その後、預金保険機構の職員を名乗る者から電話があり、カードの暗証番号を教えるよう誘導され、番号を伝えた。すると、さらに警察官を名乗る者から電話があり、「犯人を捕まえた。カードを利用停止にするために預金保険機構の人がカードを取りに行くので、その者に渡すように」と言われ、受け取りに来た預金保険機構の職員を名乗る者にカードを渡した。確認

したら口座から50万円が引き出されていた。
という詐欺の相談でした。

家電量販店や百貨店などが、直接顧客に対して「店頭であなたのカードが別の人に使われている」などと電話をすることはありません。このような電話があったらすぐに切りましょう。

また、警察や公的機関、金融機関の職員等が、電話で暗証番号を聞くことや、カードを預かりに行くことはありません。絶対に他人にカード等を渡したり、暗証番号を教えたりしないようにしましょう。

わからないことや不安なことがあったら、悩まず消費生活センターにご相談ください。

市消費生活センター専用ダイヤル ☎(44)4883(市役所2階)

■相談日時 月～金曜日 午前9時～午後5時

※来所での相談の場合は、事前に電話でご予約ください。

※土曜日の電話相談は県消費生活センターへ ☎028(625)2227

八重草子

JR小金井駅西口前にある老舗の和菓子屋「御菓子司 松屋」に、下野市産のかんぴょうや苺を用いた和洋折衷のお菓子があ

ることを知っていますか。「八重草子」には2種類の味があります。「夕顔ずんだ餡」は特産のかんぴょうと相性のいいずんだ餡を、「苺白餡」は下野市産の苺を加工したジャムと苺白餡を、それぞれパイ生地にく

るみ、焼き上げています。この商品の歴史は古く、約20年前に商工会の村おこし事業の中で考案されました。当時、和菓子の餡と洋菓子のパイ生地を組み合わせた商品は珍しく、ゼロから開発したそうです。

八重草子というネーミングは、パイ生地の焼き上がりの重なりが、桜の名所天平の丘公園の八重桜の花びらのイメージと重なることから、名付けられました。

今年も3月20日から天平の花まつりが始まります。満開に咲き誇る八重桜を眺めながら、美味しい八重草子を味わってみてはいかがでしょうか。

まちがいさがし

わかるかな？

▼ 天平の花まつり

2枚の写真には違っているところが3つあります。みつけてみてください。(印刷の汚れは除く)
※答えは46ページ下段

